

Bulletin

The Lions Times

District 335-C

12.1

2006
No.492

国際会長テーマ

〔 飛 躍 へ の 情 熱 〕 Ashok Mehta

謹 賀 新 年



田原本の国史跡 唐古・鍵遺跡の楼閣（田原本LC提供）

今月の特集

●第18回 国際平和ポスターコンテスト

アクティビティスローガン「高い志と情熱をもって We Serve」

ガバナーテーマ「行動するライオン」—希望と誇りと信念をもって—

12.1月

株式会社 **たづアート**
画 廊 た づ

日本画・洋画・一般美術品 常設 並 買入
DNAオークション取次

謹 賀 新 年

〒605-0037 京都市東山区三条通神宮道西入西町138-1
TEL (075) 771-8225(代) FAX (075) 771-1004
営業時間 AM10:00~PM6:00 日・祝日定休
HP: <http://www13.plala.or.jp/tazuart/>

下記のお問い合わせ、詳しい資料ご入用の際は、(株)たづアートへご連絡下さいませ。

ご担当中の案件において美術品の評価に
お困りの際は、ぜひご相談ください。

—— 遺産相続・財産処分 ——



新世紀にふさわしい開かれたオークションをプロデュース

株式会社 ディスカバリー ナショナル オークション

DISCOVERY NATIONAL AUCTION

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目7番地3号 築地マインビル5階 Tel:03-5148-2188

<http://www.d-n-a.co.jp/>

L 森井士朗 (京都洛東LC)

産業機械の運搬、搬入、据付、
組立業務までをトータルサービスいたします



株式会社 高 布

所 在 地 滋賀県栗東市大橋七丁目2-53

TEL 077-553-5612

FAX 077-553-6952

設 立 昭和36年10月

代 表 者 会長 布施仁五郎

社長 高谷正則

従業員数 147名

営業拠点 滋賀 京都 群馬 東京 岡山



- 建設業 (国土交通大臣許可)
機械器具設置工事業、電気工事業
管工事業、とび・土工工事業
- 運送事業
- ISO9001認証取得 (滋賀支店電設)



L 布施仁五郎 (野洲LC)



ライオンズクラブ国際協会
335-C地区ガバナー

山田 昌次



GOVERNOR

——元日や 上々吉の 浅黄空—— 一茶

句意は「今年の元日は、とびつきりめでたい元日だ。真っ青な空もなんと気持のよいことか。」文政年間に小林一茶が心にゆとりをもって元日を迎え、うたった句ですが、会員諸兄におかれましても良き新年をお迎えになったことと存じます。今年は会員の皆さまにとりましてもライオンズクラブにとりましても、上々吉の年でありますようにお祈りいたします。

公式訪問も無事、終了し、周年行事をあと少し残すばかりとなりました。周年行事の式典やアクトはどのクラブも威信にかけて知恵をしぼり、地域社会に根ざした立派な事業を行なっておられるのには感心いたしました。

知性を重んじ、社会奉仕に精進しておられる生き生きとしたライオンの姿を拝見し、心から敬意を表する次第です。

地区の委員会事業も、お蔭様で順調に消化されています。国際平和ポスター入選作品展示会をはじめ地球温暖化防止、CO2排出削減運動の環境保全事業、青少年クエスト、麻薬撲滅、薬物乱用防止のパレード、献血運動、血液管理センター見学会、YE事業、レオクラブの統一清掃美化運動やスポーツ大会など、盛り沢山の事業も盛会裡に終了いたしました。又、長期計画の会員意識調査アンケートにもご協力いただき、ありがとうございます。

今年度の大きな目標である会員増強とCSFIIにつきましても着々と理解を深めていただき、目標達成に向けて前進中です。会員皆さまのさらなるご協力をお願い致します。

又、スマトラ沖の地震と津波被害、ニューオーリンズでのハリケーン被害、そしてこれに続いて起こったパキスタン地震の被害など、地球上に多くの災害が襲っています。

会員の皆さまには、その都度、心よくお見舞金の拠出にご協力をいただき厚くお礼申しあげます。世界各国からも日本の温かい支援活動に感謝のことばをいただいております。

今年一年、災害の起こらない平穏な年でありますよう祈念いたしまして筆をおきます。

「行動するライオン」
希望と誇りと信念をもって



Cabinet

第18回国際平和ポスターコンテスト

ライオンズクラブ国際協会3351C地区

本年度も子供達に少しでも世界平和について考えてもらおうとの主旨で、第18回国際平和ポスターコンテストに参加の募集を呼びかけさせていただきましたところ、皆様方のご協力により、16,678点の応募があり、各クラブで選考された486点が地区に集まり、10月17日リッガロイヤルホテル京都で専門の審査員お2人の他、ガバナールをはじめとするキャビネット役員の方々の厳正な審査でガバナール賞3点を含めて61点の入賞作品が決定しました。本年度の作品については高谷信夫審査委員長も全体のレベルが非常に向上していて、甲乙つけがたい作品が多いと話しておられました。

入賞作品は、10月30日(日)奈良県田原本町の「田原本青垣生涯学習センター」で、11月12日(土)には滋賀県野洲市の「コミュニティセンターやす」で、京都府の展示会は11月23日(水・祝)に岡崎の「日図デザイン博物館」で開催されました。

各会場とも沢山の方々がお集まりいただき、熱心に鑑賞されていました。特に京都会場は500点近い展示でなかなか壮観でした。この後、ガバナール賞3点は12月7日の複合地区審査会に提出され、4地区12点の中から、1点のみが国際協会の会行事となります。今年は3点ともレベルが高いとのことですので期待したいと思っています。

その他の入賞作品は、4月22日(土)国立京都国際会館での第52回年次大会会場でも展示されます。皆様方の募集から展示までのご協力有難うございました。

地区PR・情報・

IT委員長

石黒 郁男



「日図デザイン博物館」(京都・岡崎) 11月23日



「田原本青垣生涯学習センター」
(奈良県田原本町) 10月30日



「コミュニティセンターやす」
(滋賀県野洲市) 11月12日



第2回 キャビネット会議開催

日時・11月15日(火) リーガロイヤルホテル京都

第2回キャビネット会議が11月15日(火)、リーガロイヤルホテル京都にて開催されました。山科地区幹事の司会で進行し、山田ガバナールご挨拶のあと、まず2004~2005年度キャビネット会計吉田より決算報告がなされ、引き続き地区監査委員のL松井の監査報告があり、無事両方とも承認されました。1年間ご苦労様でした。

その後、議事はスムーズに進行し各委員長がそれぞれ活動状況を報告されましたが、長期計画リサーチ委員長伊豆蔵より、全クラブメンバーを対象に「ライオンズクラブ活性化に関する会員意識調査のお願い」を実施するとの発表があり、内容的にも会員の意識に深く関するもので、この後の集計に注目したいものです。

審議事項として、次期ガバナールエレクトL八木の次期へ向けての準備活動等が承認され、併せて次期副地区ガバナール候補者のL須藤真志(京都洛陽LC)が紹介され承認を受けました。

最後に今、課題のCSFIIについてCSFII MIDセクターコディネーターL大島康男より説明及び報告がありました。説明の後、何人かのゾーン・チェアパソンよりCSFIIの献金に対する表彰等について熱心な質問があり、活気ある会議でした。



ライオンズクラブ国際協会3351C地区

銃器犯罪根絶の集い・ 京都大会

10月24日(月)

京都大会に多数のライオンズの方に御参加頂き有難う御座いました。京都府警音楽隊カラーガード隊が始まり、暴力団、銃器情勢パースポイントによる説明の後、開会が始まり暴力団を恐れない・金を出さない・利用をしない安全で安心な地域社会の実現を話し、二部では浅田敏一弁護士による「暴力団の対立抗争における誤殺事件の対応」の講演がありました。そして、パネルディスカッション「暴力団追放、銃器犯罪根絶」今、私たちに何をすべきか」が、パネリスト・堀江ひとみ様、小田啓二様、鶴田明憲様、コイデイナー・植月百枝様によってなされ、暴力団のいない、けん銃のない社会の実現に向けてディスカッションがなされました。

地区青少年指導・ライオンズクエスト委員長 大岩 英雄



全クラブ青少年・ ライオンズクエスト委員長会議

10月27日(木)

地区ガバナーL山田昌次始め地区役員、各クラブの代表の方、京都市教育・長門川大作様、京都府薬務課・真田様、岡田様、青少年支援フォーラム・田川様の御出席を賜り委員会が始まりました。今期山田ガバナーのアクティビティスローガン「高い志と情熱をもってWe Serve」の基本方針に従い、委員会では青少年健全育成の為、ライオンズクエストの実践に高い目標に情熱を持ってチャレンジしたいと思っています。

ガバナーの挨拶のなかで、近年低年齢層の犯罪、虐待が多く、青少年に特に力を入れたいと話されました。真田様より11月20日のパレードの説明と多数の参加の要請がありました。又京都市教育委員会道徳部にガバナーより贈呈され、門川教育長のお礼の挨拶のなかで、ワークショップに多くの教師に受講し中学の授業に取組みたいと話されました。その後田川先生よりライオンズクエストの生い立ちやライフスキルが説明され、模擬授業を生徒に戻った気分全員で体験させてもらい、大変内容の濃い委員会でした。今後3351C地区各クラブでセミナー例会を御願ひし、又京都府、滋賀県、奈良県の教育委員会を通じワークショップを考えていますのでご協力御願ひします。



地区青少年 ライオンズクエスト委員会

10月8日(土)・9日(日) 京都教育文化センター

前期に引き続き、今期第1回ライオンズクエストワークショップを京都市教育文化センターをお借りし開催しました。京都市の先生、ライオンズの方、他25名が参加され、大変喜んで頂き無事終わりました。次回は平成18年5月の予定をしていますので、一人でも多く御参加して頂きますよう御協力お願いいたします。

又、第44回東南アジアフォーラムに於いて、ライオンズクエスト公開セミナーがあり、山田ガバナー、山科キャビネット幹事、村上キャビネット会計、八畠副地区ガバナー他3351C地区のライオンズの方、京都市教育委員会から4名が参加して頂き、実践してこられた川口市芝東中学校長・並木先生による三ヶ年にわたってライオンズクエストプログラムのパイロット校として授業指導され、生徒達の変化を詳細に話された後、模擬授業として、認定講師・篠田先生の指導でライオンズクエストの授業の一端を体験させて頂きました。

今後、ライオンズクエストに少しでも御理解を頂く為に、リジョン、ゾーン、各クラブでのセミナーを例会に計画して頂きたいと思ひます。

地区青少年指導・ライオンズクエスト委員長 大岩 英雄



330～337複合地区 LCIFセミナー

11月22日(火) 13:40～15:30
京王プラザホテル(東京)

11月22日(火) 東京の京王プラザホテルにて、330～337複合地区の代表が集まって、LCIFセミナーが開催されました。現LCIF理事長で元国際会長でもあるLクレメントFクジアが講演され、LCIFの現状と、日本のライオンズクラブの力強い協力を要請されました。



全クラブ視力ファースト・献眼推進委員長会議開催

11月11日(金) リーガロイヤルホテル京都



ク愛の光基金管理会大島康男理事長の献眼登録とアイバンクのサポートについての話がありメインの滋賀医科大学眼科部長大路正人教授による『目の健康について』と題する講演を約1時間聴講して午後4時すぎ盛会裡に閉会した。当日の出席者は111名に及んだ。



去る11月11日(金)、視力ファースト・献眼推進委員長会議が開催された。
ライオンズクラブ国際協会335-C地区視力ファースト献眼推進委員会では、リーガロイヤルホテルに於て全クラブの委員長を招き、献眼登録の推進を目的とするシンポジウムを開催した。
同会議には地区ガバナール山田の出席を仰ぎキャビネットの役員も参列、委員長の各クラブ20名以上の献眼登録実現への趣旨説明のあと山田昌次地区ガバナールの挨拶、引き続き335複合地区視力ファースト献眼推進委員長L廣瀬来三の激励の言葉、アイバン

ライオンズクラブ国際協会335-C地区

335複合地区CSFⅡセミナー開催

11月29日(火) 12:15~15:30
ホテルグランピア大阪

CSFⅡ東洋東南アジア代表国際委員L福井正憲のご挨拶の中で、世界のCSFⅡの現状報告と今回日本では5,100万ドルをお願いしたいとの説明があり、又国際理事会アポイントCSFⅡナショナルコーディネーターL栢森新治(334・335複合地区担当)からは、特に地区コーディネーターとグループコーディネーターのご活躍を期待するとの事でした。
本題の基本であるセミナーの講師として国際財団資金開発課課長・田辺憲雄様より詳細なる主旨説明があり、その後メンバーからの質疑応答では、あらゆる面からの質問に対し明確なる回答のもと終了しました。最後に複合地区MDコーディネーターL大島康男より世界的規模で取り組んでいる視力障害者に対する奉仕活動のCSFⅡに、各地区の誇りを掛ける取り組みを大いに期待しておりますとの弁。定刻をオーバーしましたが、大変有意義なセミナーとなりました。

地区CSFⅡ・LCIF委員長

速水 通成



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

麻薬薬物乱用防止運動 京都大会

11月20日(日)

今年の麻薬薬物乱用防止運動京都大会パレードは、秋空の好天に恵まれ、毎年京都府警、ライオンズクラブ335-C地区他5団体で開催されている。開会式は1時30分から市役所前で行われ、ライオン山田ガバナールの挨拶他注意事項の説明、その後河原町・四条・池坊短大まで「薬物乱用のない明るい社会を築きましょう」と書いた横断幕先頭に学生の吹奏楽隊につづいて大会役員山田ガバナールを先頭に、ライオンズ500名参加、他団体400名がパレードに約2キロを行進した。当日は休日で人が多く大変有意義な啓発運動が出来たと思います。多数のライオンに参加して頂きご協力有難うございました。
地区青少年指導・ライオンズクエスト
委員長
大岩 英雄



ライオンズクラブ国際協会335-C地区



第22回 京都・滋賀・奈良地区 アイバンクシンポジウム

●講演「近年増えている高齢者の黄斑変性症と その治療法について」

京都大学医学部眼科助手 辻川明孝氏

●澤田理絵ソプラノコンサート

『春の足音を探して』

《曲目》・早春賦（中田彰）
・桜横丁（別宮貞雄）
・ああ そは かの人が（ベルディ）
——歌劇「椿姫」より
・・・他

ソプラノ歌手 澤田理絵氏



2006年 2月18日(土) 13:00開場
13:30開演（約2時間）
京都産業会館 8階シルクホール

京都市下京区四条通烏丸西入ル南側（地下鉄烏丸線「四条」駅下車スグ） TEL.(075)211-8341

入場料 無料 ※先着順にご入場していただきます。満席の場合は、ご容赦願います。

主催 アイバンク愛の光基金管理会
ライオンズクラブ国際協会335-C地区 **お問い合わせ** アイバンク愛の光基金管理会
TEL.(075)361-5763

後援 京都府、京都市、京都新聞社、京都新聞社会福祉事業団、読売新聞大阪本社
読売光と愛の事業団、京都眼科医会、京都府立医科大学附属病院眼科銀行
体質研究会アイバンク、滋賀県健康づくり財団腎・アイバンクセンター、奈良県アイバンク（申請中）

あなたの目は大丈夫？

愛の光を求めて
見えるよろこびを
アイバンクへ



夏の海水浴シーズン、お盆の帰省ラッシュも終わり、や
や静かになった国道一七三号線の清掃を行いました。綾部
ライオンズクラブでは、毎年この時期に綾部市環境市民会
議の提唱による市内一斉大清掃に参画し、綾部市衛生協会
の協力を得て「クリーン大作戦」と称し実施しています。
心ないドライバーによる車両
から投棄されたゴミも多く収
集されましたが、家具、電化
製品、建築廃材等の不法投棄
も多く、毎年のことながらこ
れら意図的に捨てられた大型
ゴミの始末には大変困ってい
ます。環境問題が大きく取り
上げられている今、行政によ
る更に厳しい取り締まりと、
個人モラルの向上のため、各
種団体等で啓蒙活動を強化さ
れることが望まれます。

広報委員 西尾観光

クリーン大作戦

9月4日(日)

綾部ライオンズクラブ

クラブだより

◆ごあんない◆

長い間、リニューアル中となっていました
335-C地区ホームページが11月21日に
新装開店致しました。
是非とも <http://www.335c.com/> を
ご覧下さい。

**Vivid
Activity
of Clubs**

舞鶴みなとライオンズクラブ

クラブだより

献血及び講師例会

9月9日(金)

9月9日(金)は、第一例会そして又献血例会として毎年一回開催しております。献血例会の為に4日前から、献血委員の方々と、各班に分かれて市内の各事業所へPR並びに献血のお願いにまいりました。各事業所共たいへん協力的に対応してくださいました。

当日の献血者の目標を50名と予定をたてました。9:30~15:30までメンバーの皆さんが、献血参加のチラシを献血会場付近の一般の方々に配っていただきました。又、この日は特別暑く、メンバーの方々汗だくだったの奮闘。感謝、感謝。

クラブメンバーと各事業所の方、また一般の方の協力をいただき、目標をはるかに超える結果を得る事ができました。

400 ml 60名 200 ml 4名 合計64名でした。

又本日の例会に京都府赤十字献血センターの献血副部長・松村武男様による、血液事業の課題についての詳しい話をして頂きこれからの献血について大変参考になりました。

社会福祉・献血委員会



丹後中央ライオンズクラブ

クラブだより

第19回丹後中央ライオンズクラブ 少女バレーボール大会

9月18日(日)

9月18日(日)、京丹後市大宮町社会体育館において、第19回丹後中央ライオンズクラブ少女バレーボール大会が開催されました。今大会は、昨年よりチーム数が増え、11チームの参加を得て、熱戦が展開されました。

緊張のため、練習の成果を発揮できず、本意な成績に終わるチームもありましたが、少女たちの懸命なプレーに、早朝より応援にかけつけた父母たちも大声援を送り、広い体育館は歓声と熱気に包まれました。伝統あるこのアクティビティを通じて、子供たちにチームワークと規律の大切さ、任された役割を果たすために努力し、そのことがお互いの信頼関係を築くことになること等を伝えて行きたいと思っています。そして、子供たちの心身の健全育成を目的とするこの大会が、地域社会の友愛の和をさらに広げることになれば幸いです。結果は次のとおりです。

優勝	大宮少女
準優勝	丹波少女
第3位	峰山少女

PR委員長 今田 弘一



近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

「2005年9月8日 寿例会」

9月8日(木)

本日は、日露戦争戦勝100周年(日17年9月4日)から4日目に当たる。本来は極東の豆粒のような国が大国露国に勝ったという記念すべき日であると同時に、有色人種が白人に戦勝する、東南アジアの歴史のエポックとなる出来事であったわけである。

このことは、近江守山ライオンズクラブ42年の歴史とどう関係するのだろうか。第二次世界大戦より60年を経て、今こそ先人たちの苦勞や努力を見直すべき時と思う。親殺し、子殺し、果ては自殺に、金品目的の殺人と、世は正に末世の観がある。

明治の方々の生き様や戦後の世代に受け継がれ、奇跡的な復興を遂げることが出来た。さて昭和、平成の第3、第4世代はどうなっているのだろうか。本日は還暦2名、古希1名、喜寿2名、傘寿1名の方々の寿の会で、このことをふと思った。

当クラブの発展に尽くされた方々、エクステンション頂いた親クラブの方々と、そして私たち以降に続く若きライオン達、これからの日本を創り、ボランティアの華を咲かせてくれるのだろう。チャーターメンバーのL字野の経営する「魚和」で、当市の生田流、石原・下村さんによるお琴の演奏を聴きながら、遠い歴史と先輩諸兄への感謝に身が引き締まる。

会長 南井 繁樹



奈良ライオンズクラブ

クラブだより

「手作り品などに人気」

～奈良ライオネスクラブ チャリティバザー～

9月11日(日)



晴天に恵まれた9月11日(日)奈良市中部公民館でチャリティバザーを開催しました。厳しい世情の中での催しでしたが、今回は手作り品にも力を入れ、クッキー2000枚を焼き上げたりして1500点余の生活雑貨、衣料、食品などを用意し、多くの来訪者に喜んで頂き大好評でした。今年で27回目となり、地域で人気の恒例事業となりました。収益金は毎年福祉や救急医療への寄付、内外の被災地への義援金送付等の活動資金となっています。これからの女性らしい心配りを忘れずに続けて行きたいものです。

財務委員長 米田 幸子



お詫びと訂正 11月号にて掲載いたしました京都朱雀ライオンズクラブの周年事業アクト「お年寄り・子供達へのプレゼント」の記事で、サブ・タイトルがCN5周年となっておりましたが、正しくはCN25周年です。お詫びして訂正させていただきます。

舞鶴みなとライオンズクラブ

クラブだより

ライオンズ奉仕デー事業報告

9月11日(日)

ライオンズ奉仕デーの活動として、海上保安友の会と共催という形で舞鶴西港沿いの港湾道路の清掃奉仕を実施致しました。クラブメンバー全員が友の会メンバーと重なっていることもあり、合同開催となったものです。清掃場所は15年3月にクラブ事業として植栽をした所も含め舞鶴西港の玄関口となる道路です。外国航路の停泊地でもあり、又、南極観測船「しらせ」や保安庁のヘリ搭載巡視船「だいせん」の来鶴も1週間後に控えた日、9月11日に実施しました。当日は小雨模様の中でしたが、クラブメンバー・保安友の会会員・保安庁職員・家族の方達総勢60名を超える人が集まりました。2時間弱の活動でしたが、用意した袋100枚が不足する程の、雑草・不燃物・雑ゴミが集積されました。

環境保全委員長

市田 修一



桜井ライオンズクラブ

クラブだより

第13回桜井市少年少女サッカー大会・ライオンズ杯

9月24日(土)

9月24日(土)、第13回桜井ライオンズクラブ主催の少年少女サッカー大会が市内芝運動公園グラウンドで市内小学生チームが参加して開催されました。開会式では桜井ライオンズクラブ会長のL村手康純より「日頃の厳しい練習の成果を十分に発揮して、サッカーを通じて友情の和を大きく広げて頂きたい」と挨拶があり最上級生の選手による元気の良い宣誓に続いて熱戦が繰り広げられました。

青少年YE委員会の重要なアクティビティとして10年以上続けられている本大会の更なる発展と子供達の健全な育成を願い、サッカー協会の方々と協力し、今後とも末永く続け努力して行きたいと思っています。

広報IT委員長 藤岡 繁壽



京都あさひライオンズクラブ

第18回国際平和ポスターコンテスト展示会

9月24日(土)・25日(日) 於/京都市北郵便局

ライオンズクラブ国際協会主催、京都あさひライオンズクラブが参加致します。第18回国際平和ポスターコンテスト展示会が、京都市北郵便局のコミュニティ広場にて9月24日・25日の2日間開催されました。

まずは、展示日曜日23日。多数のクラブメンバーの参加のもと、京都市立待風小学校と京都市立紫竹小学校より出品された200点ものポスターを、所狭しと一面に貼りめぐらして当日に備えました。

24日、開始に当たっては午前10時より、地区PR情報IT委員長のL石黒郁男様、4Rリジョン・チェアパーソン・L足達靖彦様、京都市北郵便局局長の中川淳男様、京都市立待風小学校校長の下川孝男様、京都市立紫竹小学校教頭の酒井望様をお迎えして、にぎにぎしく和やかなうちにテーブルカットが行われ、続いて地区提出のポスターの選出が行われました。

会場へは、京都新聞市民版に写真入りで本コンテスト展示会が紹介されたこともあり、例年に増しての多数の一般入場者や出品参加児童の御家族を迎え、悲喜こもごもの表情の中、ライオンズクラブの本コンテストの趣旨などの話を交えながらクラブメンバーとの話に花が咲き、盛況のうちに2日間の展示会を終えることが出来ました。

御協力をいただきましたメンバーの方々、また後片付けのお手伝いをいただきましたLILの方々、お忙しい中本当にありがとうございます。

PR・情報・IT委員長 中辻 寛昭



京都洛陽ライオンズクラブ

クラブだより

金毛茶会無事終了のご報告とお礼

10月7日(金)

当クラブ恒例の文化事業であります「金毛茶会」を、去る10月7日(金)嵯峨「天龍寺」山内、友雲庵にて開催致しました。

広報委員会



クラブだより

田原本ライオンズクラブ

クラブだより

「秋の交通安全運動」に参加!!

春・秋に開催される「交通安全県民運動」に例年我が「田原本ライオンズクラブ」は参加しているが、9月21日から始まった秋の交通安全運動にも参加、特に今年は、奈良県の平野を南北に連なる幹線道路の国道24号線でドライバーに交通安全を呼びかけた。写真の奥に見える塔のような建物は弥生時代の国指定遺跡「唐古・鍵遺跡」の楼閣で町のシンボルとなっている。我が田原本は奈良盆地の中央に位置し交通の要にもなっている。最近この24号線とその周辺での交通事故が多発しており、この低減が大きな課題となっている。私達は地域の安全・安心を守るため、積極的な安全啓発活動を開いている。



北葛城ライオンズクラブ

クラブだより

「国際平和ポスター審査会」

10月4日（火）

知恵巳先生にお願い致しました。ただ今ご対応いただきました。また、今年度は、入賞された児童と保護者の方を例会にお招きし、表彰式を予定しております。



PR委員長 村井 基員



10月4日、10月第1例会終了後、PR委員会及び写真部、有志のメンバーの方々の協力のもと、クラブ内の国際平和ポスター審査会を開催致しました。例年北葛城ライオンズクラブでは、継続事業の一環として、子ども達に平和を考えてもらう良い機会であり、又ライオンズクラブのPRにもなると位置付け、国際平和ポスター活動に取り組んでおります。本年度は、広陵町の5校より、総数746枚の応募があり、18点を335-C地区に提出しました。審査には、奈良県図書工作・美術教育研究会事務局長、西川

綾部ライオンズクラブ

クラブだより

国際平和ポスターの展示

9月30日（金）

区表彰を受けた作品も数点あり、市教育委員会、各小学校より高い評価をうけています。夏休みの課題の一つとして取り上げて頂いている学校では、子供達が国際ニュースに関心を持つ様になったと言われています。



広報委員 西尾 観光

第18回国際平和ポスターコンテストに応募する作品が、市内5小学校より250点余出品され、専門教員の厳選審査により、綾部ライオンズクラブの優秀作品が選ばれました。9月30日～10月3日迄これらの作品を中心に、応募全作品を市内ITビルのロビーで展示しました。綾部ライオンズクラブでは毎年当コンテストに参加していますが、これまで地

近江守山ライオンズクラブ

クラブだより

未来の日本代表!! 第一回近江守山ライオンズクラブ杯 小学生4年生の部・サッカー大会

『ライオンカップ』開催

10月1日（土）



野洲川歴史公園内に本格的サッカー場（愛称ビッググレイク）が日本サッカー協会や県の支援のもとに完成された。天然芝1面、人工芝2面に夜間照明付で、クラブハウスや駐車場も完備された県内では、初めてのサッカー専用施設である。2005年10月2日のオープン記念行事に先立って、近江守山ライオンズクラブでは、青少年の健全育成の一環としての「ライオンカップ」を10月1日に守山、野洲市内の小学4年生以下の12チームによつてのサッカー大会を、本年度新規事業として開催させて頂いた。地域の青少年が大きく翔んでくれることを願って、愛称に決定された「ビッググレイク」。当日、好天に恵まれ、子供達のはつらつとしたプレー、珍プレーありの熱戦が展開され、監督、保護者の熱い視線が子供達のプレーに注がれていた。ライオンカップ授与式では、メンバー多数の出席を頂いて守山市長、守山市サッカー協会会長の挨拶を頂き、第一回近江守山ライオンズクラブ杯サッカー大会を無事終了することが出来た。近江守山ライオンズクラブは、この大会がさらに地域に密着したサッカー大会に育って行く事を願い、来年度もこの地で会うことを誓った。

コミュニティ委員長 村田 庄一

長浜ライオンズクラブ

クラブだより

CN45周年記念関連事業 エンジョイ子どもスポーツ大会開催

10月10日（月）

午後の競技の学校対抗新聞紙リレー終了後、盲導犬デモンストレーションのチャリティーコンサートで盲導犬の育成と必要性について、お楽しみクイズでは環境について、身近な問題で啓発し、賞品の力もあって一番の盛り上がりでした。

一日中子供達が大きな声を出し笑顔で飛び跳ねる姿をみるのが出来、地域の子ども達との交流と青少年の健全育成に役立てたのではないかと思います。



去る10月10日 長浜市スポーツ少年団と共に、長浜市スポーツ少年団交流大会&エンジョイ子どもスポーツ大会を長浜ドームで開催しました。この大会は従来開催であったが、今年当クラブCN45周年に当たり、スポーツ例会とし、CN45周年記念事業として事業委員会合同で取り組み主催しました。大会には、市内スポ少81チーム統計1458名が参加しました。開会式では、竹備LC会長がライオンズクラブと当クラブをPRされ、参加者に充分理解していただいたと思います。その後、競技の大なわとびリレーがスタートし、メンバー多数がそれぞれの持場で午前中審判を務めた。



青少年育成委員長 本庄 憲一

“アイヘルス・糖尿病予防キャンペーン”開催

10月15日（土） ゼスト御池にて

当クラブが長年にわたり取り組んでいますアイヘルス・糖尿病予防キャンペーンも23回を数え、10月15日にゼスト御池に於いて盛大に開催されました。午前10時、多数のご来賓をお迎えして開場式が行われ、それぞれご挨拶を頂いたあととてブカッが行われて会場がオープンされました。会場内には栄養士さんによってコンピュータによる食事の診断、看護師さんによる血糖検査や血圧検査、内科の先生による健康相談が行われました。又糖尿病と合併症のビデオの放映や、壁面では糖尿病の症状と原因、治療と予防のパネルが掛けられ、テーブルには糖尿病患者用の食事が展示されました。会場オープン後次第に入場者が増えていき、一日中途中切れることなく、夕方5時までの間に500人余りの人たちが来場されて大変な盛況でありました。このキャンペーンによってアイヘルス・糖尿病予防がPRすることが出来、糖尿病の患者さんが減っていくことをメンバー一同心から願っております。



広報委員長 山口 宗祐

亀岡ライオンズクラブ

クラブだより

「環境を考えるスターウォッチング」 子ども村役場に天文台を寄贈

10月9日（日）



亀岡ライオンズクラブでは、結成45周年メイン記念事業として亀岡市宮前町の「市地球環境子ども村役場」に進めていたドーム式天文台施設一式工事がこのほど完成し、10月9日（日）の夜、亀岡市長をお迎えし、開所式を行い、亀岡市へ寄贈しました。引き続き約300名の小中学生と一般市民の参加を得て、初観望会を開き、夜遅くまで歓声が上がっていました。亀岡市制50周年記念に合わせ市の要望も考慮して、地球環境問題をテーマに次代を担う青少年の健全な育成を願い、自然とのふれあい共生を体感できる環境づくりを提供するのが目的で、「星を見ることで子供たちが環境問題を考えるきっかけになれば」という井尻会長の強い意向から計画したものです。

ドーム式天文台は2.6m四方、高さ約3.0mでレンズの直径が17.5センチの屈折式望遠鏡を備え、コンピュータ制御により、星の位置を正確に把握でき、又、昼間、太陽の観測もできることから、学校の授業の利用も想定しています。

今後は四季を通して学校や地域団体、天文クラブを始めとして、一般市民の星空観望への利用が予想されます。

夜空をゆつたりと眺め、
宇宙、銀河、太陽そして地球…と自然の神秘さを
味わっていただけたらと。

クラブだより

2R.合同アイバンクキャンペーン実施

10月15日（土）

恒例の2リジョン、合同アイバンクキャンペーンを、去る10月15日（土）京都市内の街頭にて実施・展開いたしました。

この事業は、永年2R、リジョン・チェアパーソン主管のもと、リジョン内全ゾーン・チェアパーソン並びにクラブ挙げて、10月8日「世界ライオンズ奉仕デー」に実施しております。

本年は、仙台にて開催のアジアフォーラム期間中のため、止むなく日程変更いたしました上、生憎の天候ではありましたが、各ZC並びにクラブ様には、種々ご協力を願い、十分な成果をあげることが出来ました。又、収益金をアイバンク愛の光基金管理会へ寄贈いたしました。皆様のご協力・ご尽力に心より感謝致します。

ライオンズクラブ国際協会
335-C地区
2R. リジョン・チェアパーソン
同 セクレタリー
須藤 眞志
島田 暁忠



香芝ライオンズクラブ

クラブだより

CN10周年記念アクティビティ

10月22日(土)

12月には市在住の障がい者の皆さんへの招待事業も予定しております。
式典より一足早く、香芝市防犯パトロール隊出発式(7月25日、香芝市役所前)に際し贈呈いたしました青色灯付防犯パトロールカーは、子供たちを犯罪から守るために活躍し、地域住民の皆さんからも喜ばれております。



平成17年10月22日、都ホテル大阪において、香芝LC・CN10周年記念式典を開催いたしました。ご来賓の方々や山田昌次ガバナールをはじめ地区役員の方々、ブラザークラブやスポンサークラブの北葛城LCのメンバーの方々をお迎えし、節目の10年の開会ゴングを鳴らすことができました。
香芝ライオンズクラブはメンバー52名全員が出席し、100%以上の力を発揮しての式典にすることが出来ました。記念アクティビティとして、青色灯付防犯パトロールカー2台と自動体外除細動器2台を香芝市に、そしてボーイスカウト、ガールスカウトと香芝市スポーツ少年団に助成金を贈呈いたしました。また、



幹事 小川 隆

京都ロイヤルライオンズクラブ

クラブだより

「京都ロイヤルライオンズクラブ杯」

BOLT FC(稲妻フットボールクラブ)
創立10周年記念少年サッカー大会開催

10月22日(土)



平成17年10月22日(土)AM9:30から、京都府南部の丘陵地にある「府民スポーツ広場」みどりが丘第2・第3グラウンドにおいて、京都、亀岡から16チーム(小学生2年~6年)の選手約320名(内女子選手15名)保護者約500名の参加のもとに盛大に行われた。競技は、2・3・4・6年生別に総当り方式で行われた。
当日は、時折、小雨が降り、体感温度で10度以下という今秋一番の冷え込みのうえ、最大瞬間風速11.2mという強風の条件下にもかかわらず、熱戦が繰りひろげられた。試合が始まるや、開会式と試合前の緊張感からか、おとなしかった選手の姿からは想像もつかない、真剣なまなざしと、すばらしいテクニックで、広いグラウンドの中を縦横に駆け回っていた。特に、女子選手にボールが回ると、観客席から一段と大きな声援が送られていた。選手の中には、将来、日本を代表する選手として、世界に羽ばたくことを予感させるような有望な選手も含まれており随所に好プレーがみられた。全24試合を終了して、2年生の部「フォレスト」3年生の部「鷲峰」4年生の部「音羽川」6年生の部「BOLT」(5年生は遠征のため欠場)が栄えある優勝を成し遂げた。
PR副委員長 吉岡 久雄

奈良ライオンズクラブ

クラブだより

紅葉した平城山萬葉苑を 清掃奉仕!

10月26日(水)

この季節、恒例の行事であります「萬葉の苑」清掃奉仕例会を、去る10月26日(水)に、計画、市民・環境委員会合同で計画され、ライオン、ライオネス総勢70名の参加をいただき、澄み切った秋晴れの下、気持ちの良い汗を流しました。
当日は、奈良新聞からも取材が来ており、翌27日(木)の朝刊に記事が掲載されましたので、ご紹介いたします。

広報・IT 福原 正明

緑ある環境を大切に

「万葉の苑」で清掃活動

10月26日(水)に、奈良ライオンズクラブとライオネスクラブが合同で「万葉の苑」で清掃活動を行いました。当日は、晴れやかな秋の空の下、参加者約70名が、万葉の苑の各所で清掃活動を行いました。参加者は、万葉の苑の美しい風景を堪能しながら、清掃活動を行いました。当日は、奈良新聞からも取材が来ており、翌27日(木)の朝刊に記事が掲載されましたので、ご紹介いたします。



京都堀川ライオンズクラブ

クラブだより

諸君!燃え尽きるまで踊ろう!!

第7回 大風流 於:京都市役所前

11月5日(土)



「今日はここに集う皆さんが主役です。」蔭山会長の力強い挨拶の一言一句に市役所前が湧き上がる。11月5日京都の学生たちが実行委員会をつくる『大風流』が第7回目を迎え実施された。大風流の歴史は古く、豊臣秀吉の法事の際、町衆が街中で踊り出し、賑わったことに由来している。

5月から始まった実行委員会は、すべて学生の手により計画され当日を迎える。メンバーはこの間に、プランを立てるまでの苦労、実施するまでの協調、立場の違いによる他への理解など様々な事を学び、成長を遂げていく。

京都堀川ライオンズクラブは、第1回から京都市教育委員会と共催し、青少年育成アクティビティーと位置づけ続けている。

市役所前に集まった学生と観客は、御池通にはみ出さんばかり。時間を追う程にふくれ上る。「我々は、どこまでも君達を応援する。」との会長の言葉が歓声でかき消される程、熱いエネルギーの爆発でした。



惜しくも入賞を逸したチームも、来年の健闘を誓い合い励まし合う光景に深く感動した。

広報委員
西尾観光

準優勝
綾部フリース
ゲンフー
スバルクラブ

優勝
久美浜サッカー
少年団

メンバーの参加によって盛り上げている。

京都あさひライオンズクラブ

クラブだより

上鴨少年補導委員会

支部対抗少年ソフトボール大会

11月3日(木・祝) 於/京都市立待鳳小学校



本年も上鴨少年補導委員会主催、並びに京都府警上鴨警察署、及び京都あさひライオンズクラブ共催に依ります。支部対抗少年ソフトボール大会が待鳳小学校で行われました。曇り空でしたが、11チーム約200名の生徒、関係者、両親方約100名の参加のもと、開会式後、上鴨警察署署長中島光明様、及び当クラブ会長L大宮の始球式に依り、優勝をめざし熱戦の火蓋が切っておとされました(京都あさひライオンズクラブより、優勝メダル、準優勝メダル、参加賞を贈与)。この生徒達が、チームワークを学び、人々との協力、思いやりのある立派な青年に成長してくれる事を我々一同願う次第です。御協力いただきましたL・L有難うございました。

幹事 今村 利勝



綾部ライオンズクラブ

クラブだより

綾部ライオンズクラブ旗争奪

京都北部少年サッカー大会

11月6日(日)

今年で20回を迎える「綾部ライオンズクラブ旗争奪京都北部少年サッカー大会」が綾部市スポーツ少年団の協力により、丹後、中丹地域から16チームの参加を得て開催された。冒頭の開会式では綾部市教育長、綾部ライオンズクラブ会長より「日頃の練習で培った技術を十分に発揮して、スポーツを通じて友情の輪を広げて欲しい」との挨拶があり、雨の中熱戦が繰り広げられた。綾部ライオンズクラブでは本大会を、青少年育成事業の重要なアクティビティーとして例え扱いとし、全メンバーの参加によって盛り上げている。

京都薫風ライオンズクラブ

クラブだより

「able」チャリティ上映会

11月10日（木）



11月10日、ハートピア京都にて、チャリティ映画上映会を行いました。ダウン症と自閉症の二人のティーンエイジャーの男の子の、数ヶ月のアメリカでのホームステイの様子を追ったドキュメンタリーですが、彼らの何気ない日常を通してアメリカと日本の障害者に対する意識や教育環境の違いなど気付かされることが多くありました。

当日は約200名の来場者があり、NPO「able」主催の近衛甯子様と小栗謙一監督をお迎えして、ご挨拶とご講演頂きました。

メンバー一同認識を深め、今後の活動のなかで何をしていけるのか、それぞれが心に課題を持ち帰った一日でした。

PR・情報委員
津村 千恵

綾部ライオンズクラブ

クラブだより

福祉施設を慰問

11月9日（水）



厚生委員会のアクティビティーとして、毎年実施している綾部市内各福祉施設の慰問を行いました。高齢者福祉施設「松寿苑」、老人保健施設「あやべ」、障害者福祉施設「いこいの村」、「綾部共同作業所」等を訪問し、そこに居住する人、働く人達を激励し、プレゼントの品を贈らせて頂きました。

ともすれば社会から疎外されがちな人達に多くの人々が目をむけ、温かい手を差し伸べる事の大切さを認識するための重要なアクトとして、関係者内外より高く評価されています。特に近年では「綾部共同作業所」で製作された各種の製品に対して市内外からの需要も多く、更なる拡大を願い、支援していきたいと思えます。

広報委員 西尾 観光

野洲ライオンズクラブ

国際平和ポスター表彰式例会

入賞者児童父兄出席賑やかに
祇王、中主、北野各小校長先生も出席

11月9日（水）



表彰を受ける宮本理絵さん（左）
表彰の田中清光会長（右）

夏休み前から市内各小学校で取り組んで貰っていた「第18回国際平和ポスターコンテスト」の作品提出があり審査も終わりました。優秀作品の決定、キャビネットへも送り届けた。

11月9日、野洲LCでは表彰式が行われ、最優秀賞が宮本理絵さん（中主小）をはじめ、優秀賞、佳作、入選の各賞へ、田中清光会長から賞状、記念品（図書券）が贈られて表彰されました。野洲LCでは93年からスタート、約10年余の歴史をもつだけに年々参加児童もふえてきている。

今年度は管内の祇王小・常諾眞教校長、中主小・野洲秀一校長、北野小・竹中佳子校長先生が特別に出席、表彰例会をもり上げて下さった。



右から竹中北野小校長、野洲中主小校長常諾眞王小校長、寺堀審査員、田中LC会長



また11月12日は、335-C地区国際平和ポスター展示会（滋賀会場）を担当、辻委員長自らがポスター展示パネルを作成、田中LC会長、上野幹事、各役員が前日に野洲市コミュニティやすセンター大ホールで展示会場を手づくりでセッティング。キャビネットの石黒PR・情報・IT委員長が届けて下さった入賞ポスター61点、6R、7R提出のポスター90点を展示をして無事、滋賀会場展示の責任を果たすことができました。

当日（12日）は、地区役員、山科喜雄キャビネット幹事のほか10名の出席を得てテープカットなど、開会セレモニーも厳粛に行われた。当日京都新聞の取材や、参加見学者も50名以上賑やかに鑑賞されていた。

（準備や後始末など、ご苦労をかけた野洲LC役員の皆さん有難うございました）

——この項地区情報PR・IT委員会——
那須副委員長
広報委員長 辻 豊次

クラブだより

水口ライオンズクラブ

クラブだより

CN40周年記念式典開催

11月13日（日）



私も水口ライオンズクラブは認証状伝達40周年を迎え、去る11月13日（日）クサツエストピアホテルにおいて記念式典を開催致しました。

國松滋賀県知事、中嶋甲賀市長、谷畑湖南市長を始め来賓の方々をお迎えし、335-C地区からは山田地区ガバナー、地区委員長、副委員長にご出席いただきました。

また、台湾からは姉妹クラブである台南市成功獅子会より凌会長以下13名の朋友にご出席いただき、盛大に開催することが出来ました。

地元甲西高等学校吹奏楽部の清々しい演奏で開幕し、華やかな中にも厳粛に式典を挙行することが出来ました。さらに、祝宴では大正琴グループ「La. Doux」の演奏で大変和やかな雰囲気包まれ、無事成功裏に終えることが出来ました。

これも偏にライオンズクラブ関係各位のご指導ご鞭撻の賜と心より感謝致しております。今後とも会員一同、心一つにして地域社会の為、なお一層奉仕に邁進して行きたいと思っております。

京都岡崎白川ライオンズクラブ

クラブだより

キリン「未来ちゃん」京にお嫁入り

11月10日（木）



キリン2頭「清水さん、未来をよろしくネ!」

くす玉割「未来ちゃん ようこそ京都へ」

今年一番とも言える秋晴れに恵まれた11月10日、京都岡崎白川ライオンズクラブがCN30周年記念アクティビティーとして「キリン」一頭を京都市動物園に寄贈、その贈呈式が午後1時から同園キリン園舎の前で関係者多数が集まり盛大に挙行されました。山川会長から山田京都市動物園々長に目録が贈られ、引き続き京都市長からの感謝状が山川会長に手交されました。

当日は黒谷幼稚園から50名の園児が招待され、全員が関係者と一緒になって目玉の「くす玉」割りのテープ引きに参加し、1・2・3の掛け声でテープを引いて大喜び、割れた中から「こんにちは 未来です」の垂れ幕が出てきて式典は最高潮に達し、園児が頑張つて覚えた「未来ちゃん」を歓迎する言葉、「……きよちゃん（旦那様）となかよくなって かわいい あかちゃんを うんでね!」で贈呈式は大いに盛り上がりしました。

そんな中、当の「未来ちゃん」は園舎のなかで元気に走りまわって愛嬌を振り舞いて、見物人を楽しませてくれていました。

京都ロイヤルライオンズクラブ

「第8回 京都小学生相撲大会」

11月13日（日）

クラブだより

豆力士が待ちに待った第8回京都小学生相撲大会が、平成17年11月13日（日）に京都ロイヤルライオンズクラブ主催、京都市・京都市教育委員会・京都府相撲連盟・KBS京都・京都新聞社・朝日新聞社・読売新聞社・毎日新聞社後援のもと、京都市武道センター相撲場で盛大に行われました。

京都、宇治、亀岡の小学校25校から231名（うち女子86名）の豆力士が参加、なかには男子6年生で、身長170cm・体重88kgの巨漢力士から、1年生の身長100cm・体重18kgの小力士まで多彩な顔ぶれで、場内を大いに盛り上げました。

競技は1年生～4年生までが「男女混合」、5年生～6年生が「男女別」のトーナメント戦で行われました。大半の豆力士が、相撲パンツ着用で参加していましたが、中には、本格的な「まわし」を着用して、腰をかがめた力強い取り口で相手を圧倒する豆力士もいました。女子の豆力士が、男子の豆力士を投げ飛ばすと、場内から一段と大きな声援が寄せられる。一方、土俵下では、負けた悔しさで涙を流す男子の豆力士もおりました。2年生優勝の桜井数也君（身長140cm・体重54kg）は、姉の4年生の桜井暖子さんとの姉弟で出場していました。

膝が痛いにも拘わらず、朝早くから土俵下で熱心に応援されていた桜井君の祖父母は「毎年この大会を楽しみにしています。姉が予選で敗退しましたが、弟が見事、昨年に引続いて2年連続で優勝してくれました」と笑顔で話しておられたのが、印象的でした。

全競技を終了し、京都市長杯には村山 友君、京都教育長杯には名和 闔志君・田村優奈さんが獲得しました。

なお、当日の様子は、KBS京都H17・11・17（木）「京のスポーツ」で放映され、京都新聞H17・11・16（水）・夕刊「スポーツひろば」と読売新聞H17・11・21（月）「京滋スポーツ」に掲載されました。

PR副委員長 吉岡 久雄



彦根ライオンズクラブチャーターナイト45周年記念例会を開催

11月16日（水）

CN45周年記念事業

1. 関西盲導犬協会支援金贈呈及び盲導犬啓発事業
2. 彦根市及び犬上郡内小学校23校に
学童用ジャンプ傘1600本贈呈
総額 ￥3,000,000円也



ご挨拶

会長 中野 幸彦

彦根ライオンズクラブは1960年（昭和35年）11月13日、日本で172番目のクラブとして認証を受けました。このたび歳月を重ねて45年、スポンサークラブである京都ライオンズクラブのご指導を受けつつ、目指す「We serve」の精神のもと、地域社会への奉仕の実践の道を着実に歩んで参りました。この間数え切れない程の地域のみならずのご協力とご理解を得つつ、本日を迎える事のできることをこの上ない喜びとするとともにあります。

本日、茲に彦根ライオンズクラブチャーターナイト45周年記念例会を開催するにあたり、獅子山彦根市長様を始め多数のご来賓をお迎えし、また、335-C地区ガバナ―山田昌次様、地区役員、さらにはスポンサークラブであります京都ライオンズクラブ会長山村邦充、その他エクステンションクラブ、姉妹提携クラブ、友好クラブ、ブラザークラブなど、各ご代表の皆さまがこの様に多数お祝いに来ていただき盛大に開催できますこと、ありがとうございます。

今年、会長のテーマを「45年の歴史を礎に、明日に向かって羽ばたこう」といたしました。今から45年前、日本は戦後の混乱期から漸く脱却し、日本再建の途についた頃であります。この事を考えるといかにも45年の歳月は当クラブにとって貴重な歴史を刻んだ証として、今をとらえねばなりません。

この歴史を当クラブの基礎に据えて、改めてこの45年の基盤を整えていただいた先輩諸兄に深甚なる敬意と謝意を表するものであります。

各位から賜りましたご激励を糧として、彦根ライオンズクラブは地域社会に貢献し「We serve」実行の為にいよいよ明日に向かって羽ばたいて参りますこととお誓い申し上げます、ご挨拶いたします。



植樹アクティビティ

11月17日（木）



植樹例会を場所〓竹間公園こども未来館で行った。前年の第2次アクティビティとしての企画であるが、ここにその経過を記す。

クラブ設立趣意の一つ「美しい地球の安全と、次代への継続」という基本理念に基づき、本年2月25日にジャン・ジオノ著「樹を植えた人」の朗読を著名な柳原忠美氏を招きチャリティ活動として七〇余名の有志を招き、全員感涙の感動を得て、地球の環境問題として植樹が意義あるものとの確信を得た。これを踏まえて植樹の時期を今年11月17日を設定、実施した。

冷気を帯びた秋晴れの午後、会員と中京もえぎ幼稚園の園児50名集合、一握りの土を根元にかぶせて、ソメイヨシノ3本・コナラ1本を植え、後日どんぐりの実を植える事を約して行事を終えた。土をかぶせて両手を合わせ拝んだ園児の姿に心打たれた。

未来館正門正面に京都薫風ライオンズクラブと記された杭に、花を咲かせる桜の小木、子供達の成長をしてくれたクラブの発展を念じつつ、小さいながらも「We Serve」の一步をかみしめた。

PR・情報理事 伊庭 善子

彦根ライオンズクラブが6クラブ合同エスカーション

11月17日（木）



前日の11月16日に、チャーターナイト45周年を成功裡に終えた彦根ライオンズクラブは翌日の11月17日に次の6クラブと合同エスカーションを行った。

横浜富士ライオンズクラブ
宇和島ライオンズクラブ
水戸ライオンズクラブ
鶴岡ライオンズクラブ
高松ライオンズクラブ
彦根ライオンズクラブ

紅葉真っ最中の湖東三山の、真ん中のお寺「金剛輪寺」での住職さんのお話と紅葉散策。

6クラブの今後のますますの発展を祈願して、『多賀大社（中野幸彦宮司・彦根ライオンズクラブ会長）への参拝と御祈禱』

近い将来の再会を約しながら、45周年の事業ともども終了となった。

京都チェリーライオンズクラブ

クラブだより

錦秋の野外例会雑感

11月19日（土）



真心の奉仕をスローガンに結成されて以来2年目、第45回、11月の第2例会が26名の会員出席のもと開催されました。

紅、黄、橙、茜：とまばゆいばかりに色づいた高雄で初めて持たれた野外例会です。会場に向かう車中において審議事項等を終え、T・Tによる頭の体操で久々にリフレッシュ出来た感じがしました。

山中に進むにつれ紅葉と北山杉の緑とのコントラストが鮮やかになり、その自然に堪能させられました。美しい景色に見とれながら石段を登り目的地である会場に着きました。

昼食はアマゴ料理を賞味し、食後は神護寺に参拝する人、部屋に残り会員相互で歓談する人と、思い思いに過ごしました。今回の野外例会は通常例会に見られない雰囲気をももたらし、新たな心の「和」が図られ、会員相互の懇親が深まったのではないのでしょうか。

PR委員 柴田 道子

奈良ライオンズクラブ

クラブだより

国宝・元興寺禅室において 結成記念例会開催

11月19日（土）

11月19日に元興寺禅室にて結成46周年記念例会が行われました。この建物は世界遺産にも登録されており、また、以前は当クラブの事務局が境内にあったことなど、大変縁の深い場所ということで、当クラブメンバーでもある辻村泰善住職のご理解を賜り、例会を開催させていただきました。

また、住職には「奈良ライオンズクラブと元興寺」と題して記念講演をして頂き、ご尊父辻村泰圓前住職が当クラブに多大な尽力を頂き、産みの親的存在であることを知ることができました。先輩ライオンの方々には敬意を感じ、我々も今後の活動に努力していかねばと、志を新たにしたい一夜でした。

計画委員長
岡野 英幸



京都みやこライオンズクラブ

クラブだより

献血推進キャンペーン

11月23日（祝） 10:00～17:00

京都駅前新献血ルームを広く府民に周知いただくことと、例年献血者が減少する冬期の献血者の確保を目的とする。



新献血ルーム前で
キャンペーン



京都駅前地下ボルタ商店街で
記念品の油とり紙を配り献血
を呼びかける舞妓さん...



京都駅前新献血ルームにてキャンペーンに参加した、
京都みやこライオンズクラブとレオクラブのメンバーと
特別参加協力していただいた舞妓さん2人

京都みやこLCメンバー10名 京都みやこLEOクラブメンバー6名 舞妓さんの2名も花を添え京都駅前丸通東側新献血ルーム前で通行人に呼びかけ、京都みやこLCの記念品（油とり紙）、ティッシュ、チラシ等の配布を実施し、その場から全員が移動を開始して七条署の前を通り京都駅前地下ボルタへ、道中では2人の舞妓さん大勢の人だかり、携帯電話片手に写真を撮る人や舞妓さんから記念品の油とり紙をもらい献血を約束する人。協力してくれたレオクラブのメンバーも大きな声で「献血をお願いします」と啓発に大活躍、参加者一同大

成功に安堵。舞妓さんと共に気持ちよく15:30新献血ルームまで戻りました。献血委員長L前出泰造から参加者全員にねぎらいの言葉が述べられた。そして来期もこのキャンペーンを継続アクティビティとして京都みやこLCメンバー全員が一丸となり押し進めて行くことを力強く誓い合い大成功の内にキャンペーンを終えました、お疲れ様でした。

PR・情報・
IT委員長
田中 良典

京都淀ライオンズクラブ

クラブだより

「生き生き健康ひろば」 —HAPPYライフ—講演会

11月24日（木）



こと、ハッピーライフを呼びかけて下さいました。

高齢化社会になり、健康への意識を高めるため、これからも地域福祉に貢献していく所存です。

去る11月24日、JRA京都競馬場シグネットホールで「生き生き健康ひろば」を開催いたしました。地域住民の方々600余名が参加して下さいました。地域医療に携わる職員による健康相談や体力チェックには長蛇の列ができ、パソコンや機器を使っているのにアドバイスをしていました。また、松田メデイカル理事長の松田省三医学博士が「病は天からのメッセー」というテーマで講演、素敵に生きる



PR委員 木下 栄治

2回目のゴミ回収奉仕例会

市立体育館近辺のアクセス道路
腐った飲みもの悪臭に耐えて

11月24日（木）



班別にわかれてゴミ拾い作業

入れのゴミ袋と金鉢みを手に手に分担を決めて、三々五々と散らばりゴミ回収に汗を流した。飲みさしのペットボトルや空カンからは異臭が漂い、金鉢みで腐った内容物を出して、顔をそむけるようにして袋に入れる会員、こうして「天気の良い日にゴミ拾いの奉仕ができてよかったネ」と口々に語りながら午前中に約30袋余りのゴミ回収ができ、第2回目の奉仕例会が有意義のうちに終了した。

道を通りすがりの人々も「皆さんご苦労ですナ」とねぎらいの声をかけて貰って会員たちも大張切りの表情でゴミ拾いに懸命だった。

広報委員会 辻 豊次

11月24日、二十四節季の小雪がすぎ木枯し一番を案じていた奉仕例会の日は、晴天に恵まれ初冬には珍しい小春日和に会員一同、市立体育館周辺のアクセス道路を中心、空カンやペットボトルの空ビンなど回収を行った。朝9時から体育館の広場に約25人の会員が集まり、汚物

野洲ライオンズクラブ

クラブだより

「O型血液ヤーイ」

不足をカバーする緊急献血へ

11月26日（土）



O型献血をする人たち

最近の献血事情は、特に「O型血液不足が深刻、至急に献血をお願い」と、緊急依頼が滋賀県赤十字血液センターから舞い込み、これに应运って11月26日、平和堂、ALプラザ野洲店駐車場に献血車2台で、野洲ライオンズクラブが献血奉仕を行った。晴天にも恵まれて、朝から土曜日でもありショッピングの来客や市内から献血に参加して下さる人々が多く、1日で43,800mlの献血量が確保できた。肝心のO型血液は思ったほどの実績は上がらなかったが、血液センター職員は「お蔭さまで助かります」と、午前、午後に分かれて出勤したクラブ員に感謝の笑顔で話していた。年末年始の採血不足をカバーするため、野洲ライオンズクラブでは12月28日野洲市役所前広場で納めの献血奉仕を行う。

広報委員会 辻 豊次



献血カードに受付のメンバー

彦根ライオンズクラブ

クラブだより

盲導犬啓蒙街頭活動実施

11月20日（日）



彦根ライオンズクラブが盲導犬育成支援を始めて4年が経ち、現在まで6頭の子犬を贈呈致しております。

そして、初年度贈呈の子犬が盲導犬として活躍できることとなりました。当クラブがこのような活動をしていることを一般の方々によく知っていただく為と盲導犬について理解していただく為に、彦根中央商店街、及び講の人が集まるときに、関西盲導犬協会と盲導犬クローネと広野辰彦さんの啓蒙活動参加による盲導犬のデモンストレーションならびに盲導犬協会のグッズ販売と募金活動を行い、多くの市民より協力と賛同を得ました。



京都むらさきライオンズクラブ

クラブだより

ブックワゴンサービス開始 (京都第一赤十字病院で)



京都むらさきライオンズクラブでは、6月からアクティビティとして病院訪問ブックワゴンサービスに取り組んでいます。隔週土曜(月2回)の午後、京都第一赤十字病院をメンバー4人で訪れます。6階産婦人科病棟と7階眼科・血液病棟に2人ずつ分かれて各病室をまわります。特製ワゴンに、メンバー持ち寄りの週刊誌・文庫本・写真集・詩集・単行本などを載せて訪問します。病室入り口で「挨拶、「こんにちは、こちらは京都むらさきライオンズクラブです。無料で本の貸し出しをいたしております。いかがですか」とおたずねして、ご要望のある方にワゴンの中から本を選んでいただきます。写真の多いもの、軽いものが比較的人気があります。「返却は次回でも、また休憩室の本棚に新しいのとの交換でも、どちらかよろしく願います」とお伝えして病室を辞去します。お声をかけても症状が重い方もおられますし、不機嫌にならざるを得ない時もあったり前。そして、体調の良い方は何冊も読んでいたでいてる患者さんもあり、「お邪魔しました、お大事に」と静かに淡々と回ります。終われば本の消毒などして帰ります。

会長 四條 文子

京都桂ライオンズクラブ

クラブだより

京都桂LCチャリティ ダンスパーティのご案内

主催
協賛日時
場所
目的
内容
会費

平成18年3月5日(日) 午後1時30分～7時30分
 ばるるプラザ京都 7F 大ホール(JR京都駅東)
 社交ダンス愛好者の皆様方を通じて、京都市社会福祉にすべての収益を寄付します。

前売チケット ¥2,000 (お茶券付) 400枚販売予定
 ☆フリーダンス ふれ合い 5時よりバラボーイ登場
 ☆アマチュアデモ
 出演料 ¥10,000 ミックス(6組) ¥3,000
 ☆プロデモショー
 スタジオワン 高桑いく子・高山大久・岩佐晃次
 ☆スペシャルゲスト 未定
 ※デモ出演申込 京都桂ライオンズクラブ FAX 241-4306
 (住所・氏名・電話番号記入)
 京都桂ライオンズクラブ
 京都洛東ライオンズクラブ
 京都洛翠ライオンズクラブ
 社交ダンス スタジオワン
 ※チケット希望・その他お問い合わせは、
 京都桂LC事務局(TEL 211-6794)
 または一瀬(090-3655-7997)まで



NEW MEMBERS

新会員の紹介 おめでとうございます



L 川本太兵衛
(S.12年1月5日生)

高市L・C

明日香村役場
明日香村教育長

L 杉本 久夫
(S.28年10月25日生)

高市L・C

南都銀行 高取支店
支店長
金融業

L 貝本 敬
(S.34年1月3日生)

奈良西L・C

株式会社 ビコーズ
代表取締役
広告制作プロダクション プロデューサー

L 矢嶋 義久
(S.28年8月15日生)

奈良西L・C

富国生命保険相互会社
奈良支社長
生命保険業

L 山下富美子
(S.7年11月14日生)

京都北L・C

(株)井筒屋商栄
取締役
婚礼衣装の仕立一般の検品他

L 福山やす子
(S.18年8月26日生)

京都北L・C

ガレージ、貸家経営



L 千種 佳子
(S.3年9月28日生)

京都北L・C

ガレージ、貸家経営



L 土井 健資
(S.38年5月13日生)

京都L・C

(株) 土井志ば漬本舗
代表取締役社長
京漬物・佃煮・製造販売



L 塩見 正則
(S.39年1月4日生)

綾部L・C

(株) 輪島建材
代表取締役
一般貨物自動車運送業



L 高野 俊道
(S.13年2月28日生)

綾部L・C

市会議員



L 林 栄伴
(S.30年2月26日生)

米原L・C

エクシブ琵琶湖
総支配人
会員制リゾートホテル



L 平原 豊治
(S.6年2月18日生)

奈良西L・C

(株) 日野樹脂
代表取締役会長
スクリーン印刷



L 野間野正和
(S.23年8月19日生)

宮津L・C

(株) のまの
代表取締役
会社役員 (石油販売)



L 菊地 正人
(S.27年3月4日生)

草津L・C

クサツエストピアホテル
取締役総支配人
ホテル業



L 佐々木浅子
(S.15年8月11日生)

京都チェリーL・C

社会福祉法人愛友会 愛友保育園
園長
保育園 園長



L 末武 徹
(S.21年10月27日生)

北桑田L・C

美山町教育委員会
教育長
公務員



L 西村 清
(S.28年5月16日生)

北桑田L・C

にしむら繊維 (株)
代表取締役
繊維業



L 桂 茂實
(S.29年10月30日生)

京都桃山L・C

桂社労士事務所
所長
社会保険労務士



L 松本 博昭
(S.30年9月7日生)

北葛城L・C

(株) 南都銀行 新庄支店
支店長
金融業



L 安田 定弘
(S.17年10月19日生)

京都華頂L・C

(有) ラークヤスタ
代表取締役
不動産賃貸業



L 齊藤 理子
(S.33年12月6日生)

京都むらさきL・C

京都芸術センター



L 大山 晃
(S.20年1月15日生)

宮津L・C

岩滝温泉ホテル喜楽家
代表者
旅館業



L 林 健一
(S.30年1月10日生)

彦根金亀L・C

(有) テクノウェーブ
代表取締役
建築電気設備設計監理



L 中西 雅明
(S.12年2月14日生)

京都岡崎白川L・C

(株) 雅染匠
代表取締役
染匠



L 橋田 宗和
(S.16年3月21日生)

大津比叡L・C

ケイシン機工 (株)
代表取締役
製造業



L 杉本 仁郎
(S.38年10月21日生)

大津比叡L・C

(有) ジェム アダムス
代表取締役
宝石商



L 金村 成康
(S.32年2月12日生)

京都桃山L・C

京阪プレス (株)
専務取締役
金属リサイクル業



L 西田 剛
(S.36年4月2日生)

草津L・C

株式会社 かなや
代表取締役
高齢者福祉サービス事業



L 出原 逸三
(S.21年6月15日生)

草津L・C

滋賀県議会
議員



L 中村 陽
(S.30年11月25日生)

近江守山L・C

滋賀銀行 守山支店
支店長
金融業



L 富 きくお
(S.26年7月18日生)

京都洛東L・C

京都市会議員



L 藤田ゆり子
(S.23年2月5日生)

彦根金亀L・C

すなつく しゃん
店主
飲食業



L 土屋 賢二
(S.39年8月11日生)

桜井L・C

(株) ヤナギビジネス
専務取締役
事務用品販売業



L 御所名秀憲
(S.31年7月17日生)

桜井L・C

東洋印刷(株)
代表取締役
印刷業



L 北 義彦
(S.30年7月11日生)

大和高田L・C

(株) 南都銀行 高田支店
支店長
金融業



L 田上 千之
(S.19年1月5日生)

京都葵L・C

田上株式会社
代表取締役
白生地染呉服卸



L 上原 春男
(S.20年4月8日生)

京都洛南L・C

上原医院
院長
医師



L 戸川 恭
(S.18年12月18日生)

京都北L・C

和見住建株式会社
代表取締役
建築・不動産



L 中瀬 啓司
(S.13年9月14日生)

京都北L・C

株式会社 京都シティホテル
代表取締役社長
ホテル



L 中川 朋子
(S.47年2月10日生)

京都北L・C

イリス法律事務所
弁護士



L 内藤 卓
(S.38年11月15日生)

京都北L・C

はるかぜ総合司法書士事務所
司法書士



L 東野佳代子
(S.32年2月1日生)

桜井L・C

東野運送
事業主
運送業



L 木村 輝
(S.15年1月27日生)

京都醍醐L・C

タカラ産業(株)
会社役員
不動産賃貸業



L 安原 庄栄
(S.27年8月24日生)

高島L・C

(株) 石田食品
部長
食品加工業



L 北野 守
(S.24年1月30日生)

栗東L・C

(株) オフィス・ケイ
取締役
アナウンス&イベントプロデュース



L 亀田 英男
(S.25年7月5日生)

栗東L・C

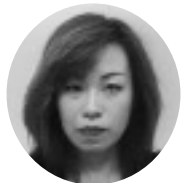
びわこFP事務所
代表
生損代理店 ファイナンシャルプランナー



L 川城 勝良
(S.34年11月21日生)

京都淀L・C

西慶寺
代表役員
住職



L 松本 佳乃
(S.40年10月12日生)

京都西山L・C

トータルプランニングアゲインコーポレーション
取締役



L 竹村 幸浩
(S.40年4月23日生)

京都西山L・C

タケムラオート
自動車販売業



L 小池 昌彦
(S.32年1月17日生)

生駒L・C

(有) エルグ
代表取締役
非鉄金属リサイクル



L 川口由美子
(S.36年8月20日生)

長浜L・C

信広産業株式会社
代表取締役
和装呉服小売業



L 森 一郎
(S.11年1月11日生)

京都醍醐L・C

株式会社 名物裂
代表取締役
織物業



L 宮田 兼利
(S.22年3月19日生)

城陽L・C

(株) 創匠
代表取締役
社寺建築



L 後藤 幹夫
(S.46年12月5日生)

京都洛南L・C

(株) 六乃家
取締役
料理屋



L 安谷 清春
(S.44年4月8日生)

福知山L・C

三和建設工業株式会社
専務取締役
建設業



L 村井多喜雄
(S.25年6月28日生)

橿原L・C

万葉商事株式会社
代表取締役
ハウスクアササービス



L 仲嶋 和孝
(S.13年7月19日生)

橿原L・C

プティック アンジュ
代表
婦人服販売



ご冥福をお祈り申し上げます



故 L 伊東 祐治
京都LC

没 平成 17 年 9 月 8 日
享年 64 才

ライオン歴

1998 年 会計
2000 年 地区年次大会会計



故 L 西村 元
宇治LC

没 平成 17 年 8 月 14 日
享年 80 才

ライオン歴

1968 年 入会
1972 ～ 1973 年 幹事
1978 ～ 1979 年 会長



故 L 平田 博也
京都LC

没 平成 17 年 7 月 3 日
享年 69 才

ライオン歴

1987 年 ライオンテーマー
1988 年 幹事
1993 年 キャビネット事務局次長
1995 年 会長
2000 年 地区年次大会事務局長
2001 年 1R1Z ゾーンチェアマン



故 L 富村 二郎
京都桃山LC

没 平成 17 年 11 月 12 日
享年 67 才

ライオン歴

2004 ～ 2005 年 4 R 1 Z レオ顧問
2005 ～ 2006 年 第二副会長



故 L 中村 宗哲
(第12代) 京都洛陽LC

没 平成 17 年 11 月 5 日
享年 73 才

ライオン歴

1994 年 10 月 入会
1999 ～ 2001 年 理事
2005 ～ 第二副会長



故 L 中川 収
北葛城LC

没 平成 17 年 10 月 28 日
享年 84 才

ライオン歴

1982 年 12 月 入会
1988 ～ 1989 年 理事
1991 ～ 1992 年 ライオンテーマー

表紙写真説明 田原本の国史跡 唐古・鍵遺跡の楼閣 (田原本 LC 提供)

唐古・鍵遺跡は単なる農村ではありませんでした。この遺跡が、巨大な環濠に囲まれていたため、災害や争乱による被害を未然に防ぐことに成功し、安定した発展を遂げることができたのでしょう。その結果、次第に富を蓄積し、近畿一円の流通ネットワークの中核の一つに成長したと考えられます。(概説編抜粋)



ドコモショップ西舞鶴店

TEL.0773 (78) 2360

京都府舞鶴市北田辺162 NTTビル内
営業時間:AM10:00~PM8:00 年中無休
E-mail:docomon@poem.ocn.ne.jp

ドコモショップ東舞鶴店

TEL.0773 (65) 2360

京都府舞鶴市字浜767番地の7
営業時間:AM10:00~PM8:00 年中無休
E-mail:docomoh@poem.ocn.ne.jp

ドコモショップ綾部店

TEL.0773 (40) 2360

京都府綾部市岡町斗代19番2
営業時間:AM10:00~PM8:00 年中無休
E-mail:docomoay@poem.ocn.ne.jp

ドコモショップサテライト綾部店 (スーパーマツモト綾部店)
TEL.0773 (40) 1255 京都府綾部市宮代町宮ノ下16番2
営業時間:AM10:00~PM8:00

ドコモショップサテライト宮津店

TEL.0772 (20) 2360

京都府宮津市新浜1957 サンライズビル1F
営業時間:AM10:00~PM8:00 年中無休
E-mail:docomomi@poem.ocn.ne.jp

L 佐古田 彰男 (舞鶴 LC)



彩りを愛でる日本の食
目立たぬながら
なくてはならぬ脇役たちに
そんな思いを託しました



カネ上株式会社

【本社・工場】〒526-0033 滋賀県長浜市平方町720-15
TEL (0749) 62-0908(代)
FAX (0749) 63-8231

L 樋口豪一 (長浜 LC)

第18回 国際平和ポスターコンテスト

地区ガバナー賞 3作品



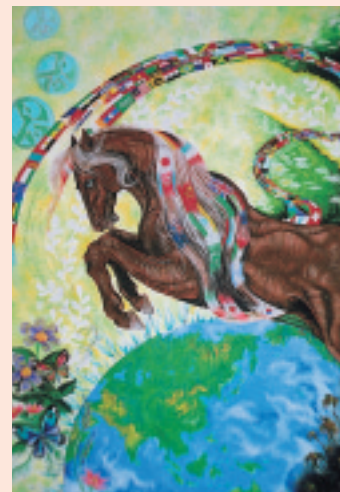
9R1Z 田原本LC
かわ 田 唯 人

田原本町立田原本小学校6年(12才)



6R2Z 野洲LC
大 野 奈 緒

野洲市立中主小学校5年(11才)



2R3Z 京都華頂LC
オーローク・エイミー・愛子

京都市立岩倉南小学校6年(12才)

第18回国際平和ポスターコンテストに335-C地区内の小学校から、総数16,678点の出展がありました。厳正な審査の結果、上記の3点に最優秀賞・ガバナー賞が与えられました。この3点は、複合地区へ送られ更に次のステップの為に、審査されます。なお、この内の1点のポスターの裏に下記のコメントが書かれておりましたので、掲載させていただきます。



**平和ポスターであなたが
うったえたかったことは何ですか。**

名前(オーローク エイミー 愛子)

世界のすべての国が一つ(馬)になって悲しくてつらい世の中から平和な世界へとびこえているところを描きました。右側のかれた花は戦争やうで苦しむ人々を現しています。

左上のタオと重なり合ったマークは核兵器をなくすために作られたピースサインです。旗の帯のはしからは全世界がとけ合ってきた雨が花にふりかかっています。これは「平和は私達で育てていく」ということ伝えるために描きました。また、戦争をしている国どおしや仲の悪い国の国旗はとなり合わせにしました。(アメリカーイラクーイギリス、イスラエルーパレスチナ、インドーパキスタンなど)

Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C地区機関紙)

発行日●2006年1月1日

発行者●ガバナー 山田 昌次

発行●ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報・IT委員会

編集者●地区PR・情報・IT委員長 石黒 郁男(長浜LC)

事務局●〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL. (075) 344-0258

FAX. (075) 344-0277

編集後記

国際平和ポスターコンテストの各府県での展示会も無事終了でホッと一息の中だるみ感、でも、それでは駄目で気をいれなおし、ガンバリマッショ!

本年もご協力宜しくお願いします。

PR・情報・IT委員長 石黒郁男

副委員長

服部 稔(京都洛南LC) 那須安彦(野洲LC)

杉山大門(京都NCLC) 森 義治(大和郡山LC)

一盛広樹(舞鶴LC) 竹村和勇(田原本LC)

担当運営委員

田丸道哉(京都LC)